

【宮崎県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
宮崎市	市広報紙2月号に特集として掲載。毎月、市広報紙に無料法律相談の案内を掲載。ホームページへ掲載。	関係各課との連携を強化するために、「(仮称)宮崎市多重債務問題庁内連絡会議」の設置について検討を行う。	当窓口で受けた多重債務に関する相談件数は、前年度(H19年度)は前々年度(H18年度)の約1.5倍となっており、今後ますます増加が予想される状況に対応するためには、専門知識を有する相談員の更なる体制強化が望まれる。
都城市		宮崎県司法書士会都城支部が開催する無料法律相談を共催で開催	
延岡市		庁内関係課には、多重債務者の掘り起こしの意識付けを徹底したい。	
小林市		平成20年3月第1回目の市役所内部関係各課における多重債務者対策会議を開催し、平成20年度から年に1,2回情報交換や研修を目的とした会議を開催するよう方針決定	国段階(マスコミの活用)で広報活動(窓口紹介や対策の方法等)を強化、また貸付側の徹底した監視・厳罰化に取り組んで欲しい。それを受けて県・市も相談の質向上に向けた取組を実施していきたい。
日向市		相談者の日時に合わせ(時間外でも)対応を心がけている。	
串間市		市役所内の他部門との連携を図るためネットワークを構築予定である。	
西都市			相談者の多くは、電話での相談で、市の窓口まで来てもらうよう促しても来ないのがほとんどである。電話のみでの対応は限界があるので、いかに窓口まで気安い状況をつくるかが今後の課題だと思われる。
えびの市			実際、相談を受け処理したことはないが、これから窓口の広報と各関連課との連携を強めていきたいと考えている。
南郷町	庁舎内の待合所やカウンター等多数の人が行き来をすところリーフレットを設置、配布した。		
三股町			税、福祉、住宅関係課と連携を図り、多重債務者の発掘を行いたい。
高原町	回覧文書を配布した。		
野尻町		社会福祉協議会の方で、司法書士と年間契約し、多重債務相談等も含めて随時相談に応じている。2ヶ月に1回は弁護士相談も受付している。	
新富町			相談窓口は開いているが、まだ相談の事例がない。担当者の知識を深めるとともに、町内に相談窓口の広報を行ってほしい。
川南町		町社会福祉協議会の総合相談窓口(無料法律相談あり)と連携し、問題解決を図る。	

【宮崎県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
門川町		行政の各課との連携体制の確立に向けて取組みたい。	
椎葉村			本村においては、社会福祉協議会において、心配事相談がありほとんどの方がそこに相談に行く方が多い。
美郷町		関係各課との連絡会議を開催し、多重債務者の早期発見に努める。広報活動により相談窓口の利用を促す。町内での会議や研修会(福祉・教育分野)に出席し、多重債務問題への理解を求める。	メディアを通じての多重債務問題の広報。
高千穂町			本町においては、多重債務による相談者はいると思われるが、人に知られたくないなどの理由等で窓口相談に訪れる相談者は少なく、直接専門機関等に行かれてる現状である。 今後も機会あるごとに無料相談会等を実施していただき、多重債務者対策に協力をお願いしたい。
日之影町			これから多重債務に関する相談が多くなるのではと思われるが、他の多種業務と兼務している為、研修等に出席する時間も無く勉強不足を痛感しています。